

事業番号	16 01 03	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	災害警備対策推進事業	部局	警察本部	課・室	警備部
		実施期間	S29 ~	E-mail	police-keimu@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減				

1 現状と課題

目指す姿	大規模災害発生時に、迅速かつ的確な初動対応を行うため、精強な救助部隊の構築を図るとともに、救出救助能力の向上、装備資機材の継続的な整備及び災害警備本部の機能強化等により災害への対処能力を高める。	
これまでの取組	災害警備用装備資機材の整備、災害警備訓練の実施 など	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	救出救助活動に使用するために購入した装備資機材は、経年劣化や耐用年数により使用不能となるものが多く、今後も継続して修繕、購入が必要。	適正な管理により使用可能な状態の保持に努めるとともに、修理が出来ないものは順次入れ替えを行い、大規模災害の発生に備える。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<p>●各種災害警備訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 南海トラフ地震、糸魚川静岡構造線断層帯地震等の直下型地震及び近年の局地化、激甚化する豪雨災害等に備え、整備した装備資機材を使用した各種災害警備訓練を実施(警察本部、各警察署)。その他、防災関係機関と連携した災害警備訓練を実施 <p>●行方不明者捜索活動での活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害発生時における行方不明者の捜索及び水難救助活動等において活用する救助用ゴムボート等の計画的整備
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	該当なし



ボート訓練 (野尻湖)



捜索活動 (令和元年東日本台風災害時)



指標の状況及び目標値 [△:改善、▽:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									区分(単位:千円)				
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度		
1	装備資機材の整備等により、災害時に迅速かつ的確な救出・救助体制を確保する								前年度繰越	0	0	要求	46,760
2									当初予算	46,159	46,049	予算案	46,760
3									補正予算	0	0		
4									合計(A)	46,159	46,049	要求	46,760
5									うち一般財源	46,040	45,930	要求	46,641
									決算額(B)	45,417		予算案	46,641
									職員数(人)	—	—		—

設定理由	成果指標	大規模災害から、県民の生命、身体及び財産を守るため、災害警備活動に必要な装備資機材の継続的な整備等を行い、災害時に迅速かつ的確な救出・救助体制を確保する必要がある。
	目標値	

予算要求からの主な変更点	要求どおり
--------------	-------

事業番号	16 01 03	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求 <input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	災害警備対策推進事業		部局	警察本部	課・室	警備部

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算		
1	災害警備対策事業	46,159 千円	46,049 千円	要求 予算案	46,760 46,760 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	災害警備用装備資機材の整備	直接	<ul style="list-style-type: none"> 各種感染症対策、備蓄装備品の整備 捜索救助用装備資機材の整備 			
2	総合指揮室維持管理経費	直接	<ul style="list-style-type: none"> 災害警備本部となる総合指揮室の維持管理経費 			